

プレコンセプションケア

～自分の今の健康、将来の健康を考えよう～

プレコンセプションケア（プレコン）とは、生涯を通じて健康で過ごせるような生活習慣を促す取り組みです。特に若い頃からの健康づくりが、未来の自分、そして次世代の子ども達の健康につながっていきます。



とっても大切！プレコン

妊娠や出産の
相談窓口もあります。

妊娠に備えて、必要な検査や
ワクチン接種、葉酸の摂取を意識して。

多忙な毎日の中でも自分を大切に。
健診を受けよう。

女性の低栄養・やせの問題は
次世代の子どもの健康リスクに…
PMS(月経前症候群)なども
正しい知識を得て。



母性
父性

妊娠
胎児

性成熟期
更年期
老年期

より自分らしく、
健康で輝き続ける
人生を！

プレコン
セプションケア
とは

思春期

小児

新生児

家族の健康が、生まれた子どもの
より健康な人生につながる。

子ども達の健やかな成長には、
家庭・地域での食育や健康に
過ごすための環境づくりが大切。

—— プレコンにおける重要な行動5つのポイント ——

①自分の状態を知ることは健康の第一歩

BMIの目安 $BMI = \text{体重(kg)} \div (\text{身長(m)} \times \text{身長(m)})$

18歳から 49歳	低体重(やせ) 18.5未満	適性体重 18.5~24.9	肥満 25以上
--------------	-------------------	-------------------	------------

参考:日本人の食事摂取基準(2025年版)「目標とするBMIの範囲」
肥満症診療ガイドライン2022「肥満度分類」

やせ(BMI18.5未満)	肥満(BMI25以上)
骨密度低下	筋力低下
肌あれ	貧血
妊娠・出産時の 自身のリスク	高血圧
月経不順	月経不順
妊娠・出産時の 自身のリスク	帝王切開分娩
不妊	早産
赤ちゃんの リスク	巨大児
成人後の生活習慣病	低出生体重児

体重チェックはセルフケアの第一歩。

「やせ」や「肥満」が、出産、赤ちゃんのリスクや、その子どもが成人したときの生活習慣病のリスクを高めます。自身の将来の健康のためにも自分の適性体重を把握し、維持するようにしましょう。

②お酒はほどほどに

お酒の過剰摂取は生活習慣病につながります。
妊娠中、授乳中の飲酒は避けましょう。

●適正な飲酒量 (純アルコール20g以下) を意識しましょう。	お酒の種類	アルコール度数	純アルコール 20g目安
	ビール	5%	500ml
	日本酒	15%	1合(180ml)
	ワイン	14%	1/4本(約180ml)

③ストップ！たばこ

たばこは吸わない。

どうしてもやめられない人は、
周囲への配慮(分煙)をお願い

妊娠を考えている人、
妊娠中の人は喫煙を
やめましょう。



④大切なのは栄養バランス

体は自分が食べたものでできています。いろいろな食材を使って、1日3食バランスよく食べましょう。



主食・主菜・副菜をそろえましょう

十分な食事が摂れないときは

食事の時間が取れないとき、食事から十分に栄養素が摂れていないときは、栄養補助食品などをうまく活用して栄養バランスを整えましょう。

栄養補助食品

5大栄養素をバランスよく摂れるものがおすすめです。



保健機能食品

食物繊維を手軽に摂れるものもあります。



食塩相当量の目標



女性 6.5g 未満
男性 7.5g 未満

野菜摂取量の目標

350g以上/日



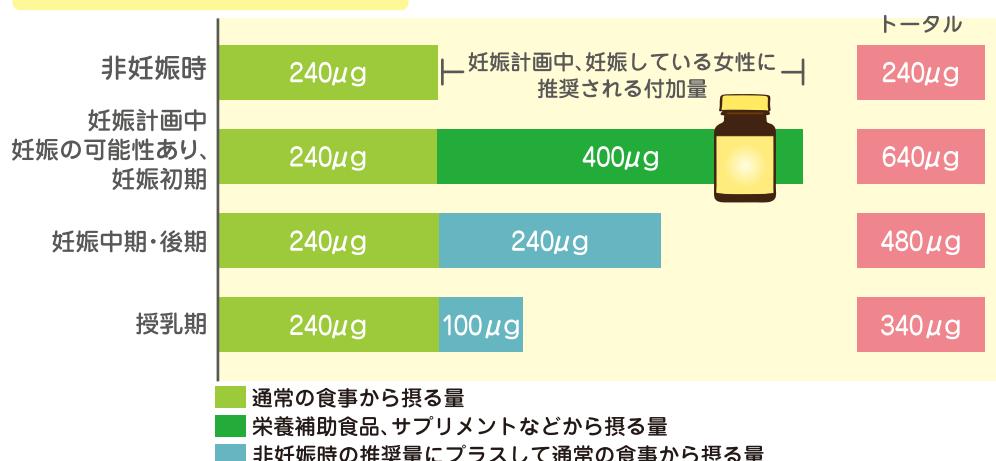
⑤葉酸とは

葉酸は、ビタミンB群に分類される水溶性のビタミンのひとつです。赤血球を作るときに必要な栄養素のため造血のビタミンとも呼ばれています。また、葉酸は、赤ちゃんが正常に発育するために重要な働きをします。不足すると赤ちゃんの神経管閉鎖障害の発症リスクが高まる可能性があります。そのため、妊娠を計画している女性、妊娠の可能性がある女性には、特に大切な栄養素です。人間を含むほとんどの動物は、葉酸を体内でつくれないため食事やサプリメントから毎日補給する必要があります。

サプリメントや葉酸強化食品をうまく利用しましょう

妊娠計画中(妊娠の可能性あり)や妊娠初期における葉酸の必要量は通常の食事からのみでは満たすことが難しいため、栄養補助食品、サプリメントなどからの追加摂取が推奨されています。

葉酸の1日あたりの摂取推奨量



葉酸が多く含まれる食材例



ほうれん草



いちご



ブロッコリー

※食事から摂取する葉酸と栄養補助食品、サプリメントから摂取する葉酸は、生体利用率が互いに異なるため、2つの数値をそのまま比較できません
参考:厚生労働省「日本人の食事摂取基準 2025年版」をもとに作成

監修:追浜駅前ようこレディースクリニック 院長 木下容子 先生

横須賀市と大塚製薬は包括連携協定を締結し、市民の皆様の健康増進を推進しています。

横須賀市のプレコンセプションケアは
こちらをご覧ください



変化を力に進むまち。
横須賀市
Yokosuka City



Otsuka 大塚製薬